

神樂 presents

初夏 クラシックコンサート

ヴァイオリンソナタ ハ長調K303 モーツアルト
バルサミコ 武久源造
他



武久 源造 Pf



畠 美穂子 Vi

2024年6月9日(日)

1:30open, 2:00start 4:00end

演奏中は飲食できません

前売り
3,500円
当日
4,000円
上記+飲食代
500円以上

会場 AYAKO HALL
<https://www.ayako-hall.com>

中央区日本橋浜町2-33-5

マリオン浜町ビルB1

※1階はカフェ&バーSOLO

申込方法は裏面をごらんください。

武久源造 プロフィール

1957年生まれ。1984年東京芸術大学大学院音楽研究科修了

チェンバロ、ピアノ、オルガンを中心に各種鍵盤楽器を駆使して中世から現代まで幅広いジャンルにわたり様々なレパートリーを持つ。特にブクステフーデ、バッハなどのドイツ鍵盤作品では、その独特で的確な解釈に内外から支持が寄せられている。また、作曲、編曲作品を発表し好評を得ている。音楽的解釈とともに、楽器製作の過程についても造詣が深く、楽器の構造的特色を最大限に引き出す演奏が、楽器製作家たちからも高く評価されている。

02年、著書「新しい人は新しい音楽をする」(アルク出版企画)を出版。各方面から注目を集め、好評を得ている。05年より鍵盤楽器の新領域とも言えるシンフォニーのピアノ連弾版に取り組み多方面から注目を集めている。06年NHK第一ラジオ「ときめきカルチャー」コーナーに年間を通して出演。1998~2010年3月フェリス女学院大学音楽学部及び同大学院講師。2013年、ラモーの抒情喜劇『レ・パラダン』の日本人による初演を指揮して、絶賛を博する。また、近年、毎年、ヨーロッパ各国(ドイツ、リトアニア、アイスランド、スウェーデン等)で、即興演奏を含む多彩なプログラムによって、オルガン、チェンバロその他の楽器を使った・コンサートを行い、注目を集めている。

畠美穂子 プロフィール

東京都生まれ。5歳よりヴァイオリンを始める。

東京芸術大学音楽学部器楽科卒業および同大学院修士課程修了。

故福井巖、故岩崎吉三、ロバート・ダヴィドヴィッチの各氏に師事。

1991年モーツアルト・コンテスト、1992年フランス音楽コンクールで受賞。

2000年、モーツアルトのソナタを収録した武久源造氏と共に演のCD「鍵盤音楽の領域Ⅵ。

1・6」を

リリース。レコード芸術誌にて特選盤となる。

2001年、ジャズベーシスト中山英二氏とジャンルを超えたデュオ活動を開始。

2002年、中山英二氏のプロデュースによる初リーダーアルバム「ハートストリングス」をリリース。

2003年、ジャズピアニスト サー・ローランド・ハナ最後のアルバム「ラストコンサート」にゲストとして参加。

2003年、ギタリスト竹内永和氏とデュオ活動を開始し、デュオアルバム「葡萄の丘から～ファンタジア・エスペニョーラ」(2004年)、「エキゾティック」(2008年)、「デジャヴ」(2010年)をリリース。

2005年9月、フィレンツェ室内管弦楽団と共に演。

「しあわせはこぶコンサートVol.1」(2011年)、しあわせはこぶコンサートVol.2」(2013年)を銀座王子ホールにて開催。

各地でのコンサート活動に加え、1989年より地元新座市で立ち上げたフェルナンブーココンサートを毎年開催。30周年を迎えた2019年にラストコンサートとして締めくくった。

2015年より「旧園田高弘邸で聴くサロンコンサート」を開催し、現在に至る

予約申込は下記へお願いします。

090-6197-8855 畠美穂子

nagano_taku@yahoo.co.jp 永野

振込先：ゆうちょ銀行

店名018 店番018

普通預金

口座番号 3527241

岡田賢太郎